

電通総研はやばい？

激務・年収・将来性の実態

【解説に入る前に】サービスのご紹介



SAPに特化したフリーランス案件と
コンサルタント/エンジニアのマッチングサービス

- ✓ 月額120万円以上が9割。業界トップレベルの単価水準。
- ✓ 高単価案件から安定稼働の案件まで多数保有！
希望に沿った案件をご提示します。

詳細を見る →



SAPエンジニア/コンサルタントに特化した
転職エージェント

- ✓ 現役SAPコンサルタントがあなたの市場価値を最大化する
キャリア戦略をご提案！
- ✓ 登録者限定！Webでは見つからない非公開求人あり。

詳細を見る →

SAP業界のキャリアと年収のリアル



現役SAPコンサルタントであるキャリアアドバイザーが対話形式でSAP業界の実態を解説。年収相場や転職市場の実情など会社員からフリーランスまでのキャリアパスを詳細に紹介。あなたのSAPスキルの市場価値が分かります。

詳細を見る →



● 「やばい」 検索の 3 つの文脈



ネガティブな不安

激務・電通本体の過労イメージが転用されている



ポジティブな羨望

年収が高くて大手で安定しているという評価



ブランド先入観

電通本体との混同による事業イメージのズレ

文脈を切り分けてから検証すると、自分の疑問に合った答えが見えてくる

● 電通総研の正体：旧 ISID から社名変更



社名変更の経緯

2024 年 1 月に旧 ISID から電通総研へ商号変更



事業の本質

Sler ・ コンサル + シンクタンクの 3 領域を統合



注目点

広告代理店の電通本体とは事業の性質が根本的に異なる

● 事業規模と財務：決算資料で確認

売上・利益



売上高

1,526 億円（2024 年 12 月期）



営業利益

210 億円・利益率 13 ～ 14% 前後



業績基調

増収増益を継続中

従業員・採用



従業員数

連結 4,000 名規模



採用状況

人員増加基調で継続採用中



利益率の特徴

Sler として高水準の利益率

● SAP 領域での立ち位置



SAP 導入実績

1995 年から 20 年超・累計 200 社を超えるプロジェクト



S/4HANA 対応

移行認定パートナーとしてトータル支援を提供



注目点

国内有数の SAP パートナーで大規模移行案件を主導できる立場

● 激務・残業の実態を数字で見る



月間平均残業

27.7 時間（2025 年度・会社公表）



有給取得率

63.4% ・ 平均 12.6 日（2025 年度）



注目点

情報通信業平均よりやや多めだが突出した激務とは言えない水準

● 離職率と勤続年数：定着の実態



平均勤続年数

10.8 年（2024 年 12 月期有価証券報告書）



離職率

3.5%（自己都合 3.2%）と低水準



注目点

定着率の高さは「激務でやばい」という評判と逆の事実を示す

● 電通本体のイメージ vs 電通総研の実態

電通本体のイメージ

先入観の出どころ

- ・ 広告代理店が主力事業
- ・ 過去の労働問題報道
- ・ 激務・長時間労働のイメージ

VS

電通総研の実態

一次情報が示す実態

- ・ 独立系 Sler ・ コンサルが起源
- ・ 勤続 10 年超 ・ 低離職率
- ・ 月の所定外労働 27.7 時間



判断のポイント

社名から来る先入観を外せばデータは別の実態を指す

● 平均年収 1,123 万円：有報で確認



平均年間給与

約 1,123 万円（2024 年 12 月期有価証券報告書）



平均年齢・勤続

平均年齢 40.1 歳・勤続 10.8 年



注目点

上場 Sler 上位水準で高給という評判が数字で裏づけられる

● 年収を同粒度で比較する

電通総研

会社全体の平均

- ・ 平均年収 約 1,123 万円
- ・ 増収増益で給与原資が安定
- ・ 上場 Sler 上位水準

VS

公的統計との比較

同粒度の参照値

- ・ 全国平均給与 400 万円台
- ・ 情報通信業は全国平均より高め
- ・ いずれも電通総研が上回る



判断のポイント

会社全体同士の比較で「勝ち組」水準を数字が示す

● 福利厚生と働き方の実態



勤務制度

フレックスタイム制＋在宅勤務で柔軟な働き方が可能



ライフ支援

育児・介護休業と確定拠出年金など資産形成支援



注目点

制度は整備済みだが実運用は配属で変わるため面談確認が重要

● 将来性：中期経営計画と追い風



事業の強み

システム・コンサル・シンクタンクの3領域統合という独自性



追い風の構造

S/4HANA 移行需要が国内で大きな山場を迎え拡大中



注目点

DX・基幹刷新の構造的需要在 SAP 実績豊富な電通総研に追い風

● 転職 vs フリーランスの判断軸

正社員転職

安定・長期キャリア重視

- ・ モジュール経験をプロジェクトで活用
- ・ 評価制度・昇給・福利厚生
- ・ 10年超の定着実績

VS

フリーランス参画

高単価・自由度重視

- ・ 高単価案件に絞って収入を上げやすい
- ・ S/4HANA 経験が単価に直結
- ・ 営業・税務は自己管理が必要



判断のポイント

安定か自由かで自分のキャリアフェーズを確認してから選ぶ

● まとめ | 電通総研は本当にやばいのか



激務・離職の不安は数字では裏づけられず、高年収・低離職率の安定企業に近い実態



月残業は情報通信業平均よりやや多く、配属プロジェクト次第で負荷は変わる



S/4HANA 移行需要という追い風が続き、SAP 人材にとって関与価値の高い選択肢

NEXT ACTION

まずは SAP 案件の無料相談・登録

[SAPフリーランスバンク >](#)

[SAPテンショク >](#)